

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 山形市立東沢小学校

① 学習指導案

プログラム	No.11「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全20時間)	ぼくたちのガンドパーク
学習のねらい	児童がたくさんの人とかかわって東沢の魅力を再確認し、それを発信する活動を通して、その伝統を守るために協力している人たちの願いに気づくようにする。
学習内容	1「山形県景観出前授業」で景観という視点を学ぶ 2地域(唐松観音・ガンドパーク)にでかけ、その伝統を守っている人たちの思いを知る 3地域の景観、歴史、自然、人を捉えなおし、良さを発掘する 4自分たちが地域の景観を守るためにできる活動に取り組む 5ガンドパークについての提案を考える 6自分たちのアイディアを発表し、交流する
参考資料 準備品 実施場所等	・「やまがた景観物語100」(株)リンクス出版部 ・唐松山護国寺/最上三十三観音第五番唐松観音 ・ガンドパーク(学校脇のピオトープ)

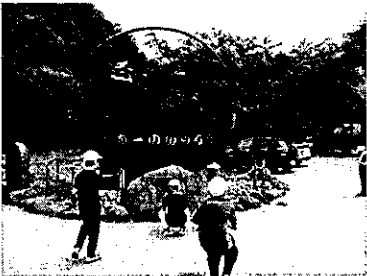

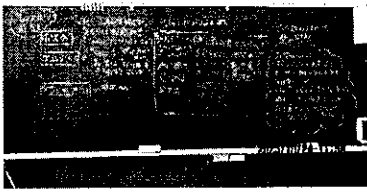

学習の流れ





時間	学習活動	教師の指導	評価
1～ 4	山形県景観出前授業の講座で学習する 地域の代表的なポイントに向き、維持管理している方の思いを聞く	「景観という新たな視点を学び、今後の学習に生かすことができるようにする。	(知・技) (態度)
5	今後の課題解決計画を立てる	「東沢地区のために自分たちができること」という視点で考えられるようにする	(思・判・表) (態度)
6～ 12	景観保全活動を通して気づいたことをまとめる	・環境保全ポスター作成 ・地区ゴミ拾いを設定する	(知・技) (思・判・表)
13 ～ 14	「ガンドパーク」を通して地域を保全する活動をしている方たちの思いを知る	児童の知りたいことを話してくれる外部講師を招待する	(思・判・表)

15 ～ 17	「ぼくたちのガンドパーク」 整備プランをまとめる	地域の方の思いを受けた上で、自分たちの思いをまとめさせる。	(知・技) (思・判・表)
18 ～ 19	各グループの活動の成果を共有する	感想や意見を参考にできるよう保護者を招待する。	(思・判・表)
20	全体の活動をふりかえる	この活動全体をふり返ることで地域の良さを受け継いでいく一員であることに気づかせる	(思・判・表)

② 事業実施報告書詳細

学校名 山形市立東沢小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1～4	東沢小 ・ 唐松観音 ・ ガンドパーク	地区にある景観視点を 知り、興味をもつ 県景観出前授業を受講 し「景観」という考え 方を知る 関わる方たちの思いを 知る		「やまがた景 観百選」に選 ばれているの は知っている 景観の保全の ために、いろ いろ考えてい るのが驚き
5	東沢小	今後の活動計画を立て る		自分たちにで きることはな んだらう
6～8	唐松観音 ・ ガンドパーク	景観保全活動(ゴミ拾 い)をして気づいたこ とをまとめる		こんなにたく さん落ちてい るなんて残念
9～ 12	東沢小	景観を守る活動をする ・環境保全ポスターを つくろう		もう一度、ゴ ミ拾いに行こ う

13~ 14	東沢小	・視点場のゴミ拾いをしよう(2回目) 「ガンドパーク」を作り、守ってきた方たちの思いを知る		30年も前に すてきな場所 を作ってくれ たんだ
15~ 17	東沢小	「ぼくたちのガンドパーク」のアイデアをまとめる		遊具は自然の 素材で作りたい
18~ 19	東沢小	各グループの活動の成果を共有する		保護者も真剣 に考えてくれ て嬉しい
20	東沢小	全体の活動をふりかえる		東沢の自然を 生かしたまち にしていきたい

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の視点と地域の方の思いとをすり合わせていくこと。 ・景観保全のために活動している地域の方の思いに、児童が気付くように仕向けていくこと
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区内でクマの出没が相次ぎ、校外活動が著しく制限されたこと。特に、今回の景観学習のフィールドが川原だったため、計画がとん挫したことが何度もあった。
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めずらしいチョウ(アサギマダラ)をひきつける花があることを初めて知った。 ・植物の看板をつくるなど、地域の自然を大切にしたいという思いが大きくなった。 ・自分達子どもだけでなく、地域のだれもが大切にしている景観と気づいた。 ・地域の方の思いが込められている「ガンドパーク」を復活させたいと思った。 ・地域の自然を生かしたまちづくりをしていきたいと思った。
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動推進員のコーディネートでたくさんの地区の方にご協力いただけた。 ・地区の方が「学校で子どもたちが何か地域に関心をもって活動しているようだ」と思ってくれるようになった。 ・地域づくりの活動をしている方たちの思いを初めて知ることになった。

(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)

- 「学区が広い」という本校の特性に、この景観学習はとても合っている。学年やアプローチを変えて、継続していけたらと考える。